

問題3 慣用句って何？

学年		組	
		名前	

「慣用句」とは、二つ以上の言葉が合わさって、もとの言葉とはちがう別の意味を表すものです。

1 次の慣用句の意味に合うものを下から選んで、記号で書きましよう。

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| ① 耳にする
(オ) | ア 同じことを何度も聞かされる。 |
| ② 耳がはやい
(ウ) | イ 集中して聞く。 |
| ③ 耳にたこができる
(ア) | ウ うわさや情報をすばやく聞いて知っている。 |
| ④ 耳をすます
(イ) | エ 自分の失敗や欠点を言われて聞くのがつらい。 |
| ⑤ 耳が痛い
(エ) | オ たまたま聞く。 |

2 () に合うことばを から選んで、下の意味に合う慣用句を作りましよう。

- ① (目) をこらす・・・じっと見つめる。
- ② (口) をすべらす・・・言っではいけないことをつい言ってしまう。
- ③ (顔) が広い・・・知り合いが多い。よく知られている。
- ④ (歯) が立たない・・・相手が強くてかなわない。
- ⑤ (骨) が折れる・・・とても苦勞する。

鼻	口
顔	手
歯	耳
	目
	骨 <small>ほね</small>

3 () に合う慣用句を から選んで、記号を書きましよう。

- ① そのグローブは、(ウ) ほどほしかったものだ。
- ② 弟が約そくをやぶったので、(ア)。
- ③ この前けんかしたことは、互いに(ウ)。
- ④ 毎日練習したので(オ)。
- ⑤ 最終回に逆転負けをして(エ)。

ア 腹を立てる
イ 水に流す
ウ のどから手が出る
エ くちびるをかむ
オ うでをあげる

4 次の慣用句かんようくを使って、短い文を考えましょう。

- ① 足が棒ぼうになる (歩きすぎたりしてひどくつかれること)

(例)
遠足で遠くまで歩いたので、足が棒になった。

- ⑤ 手に入れる (自分のものにする)

(例)
長い間ほしかった本を手に入れた。